



プレスリリース

平成27年8月26日

株式会社サンエーの株式の譲渡について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構は、ファンドが保有する株式会社サンエーの株式の全部について、クリヤマ株式会社に譲渡することを決定しました。

サンエーは広島県三次市に本社を置くセンサーメーカーで、ひろしまイノベーション推進機構が、平成25年5月の出資以降、ディーゼル車の排ガス浄化装置に使用される独自技術を用いた熱伝導式尿素水識別センサーの量産体制の構築を支援してきたものです。

株式会社ひろしまイノベーション推進機構（広島県広島市、代表取締役 尾崎清、以下「当社」）は、当社が運用するファンドが保有する株式会社サンエー（広島県三次市、代表取締役 山岸喜代志、以下「サンエー」）の株式の全部について、クリヤマホールディングス株式会社（大阪市、代表取締役 芦田敏之、東証第二部上場）の子会社であるクリヤマ株式会社（大阪市、代表取締役 芦田敏之、以下「クリヤマ」）に譲渡することを決定しました。

当社は、平成25年5月にサンエーへの出資を実行後、役員派遣を行うなどサンエーの経営体制を整備し、経営管理体制の構築を支援するとともに、尿素水識別センサーの開発と初期の量産体制構築を資金面から支援してきました。現在では、尿素水識別センサーの売上が着実に拡大し、雇用も増加するなど、一定の成果を挙げております。一方で、規制動向には不透明な面があり、また、競合環境も大きく変化する中、広島の拠点を維持しつつ、販売力およびコスト競争力の強化をより迅速かつ安定的に実現できる事業パートナーの探索を進めて参りました。

この度、建設機械及び農業機械メーカー等向けに尿素 SCR システム部材の販売拡大を目指し、サンエーの尿素水識別センサーを中核高機能部品として位置づけているクリヤマから、サンエーの技術力および将来性に対して高い評価をいただきました。当社としても、サンエーの更なる事業発展を実現し、広島県の経済発展に貢献するためには、クリヤマが最良の事業パートナーであると判断し、株式を譲渡することとしました。

クリヤマ株式会社について

設立 平成24年2月

事業内容 ゴム・合成樹脂製品を主体にした産業用、建設用、スポーツ施設用資材の製造、販売、施工

所在地 大阪市淀川区西中島1丁目12番4号
代表者 代表取締役社長 芦田 敏之
大株主 クリヤマホールディングス株式会社（東証二部上場）



<株式会社サンエーの概要>

【本社所在地】 広島県三次市南畑敷町870番地38
【代表者】 代表取締役社長 山岸 喜代志（やまぎし きよし）
【創業】 昭和44年4月1日
【資本金】 3億1,000万円
【従業員数】 119名
【事業内容】 尿素水識別センサー、燃料識別センサー等薄膜センサーの開発・製造・販売等
【主な事業所】 本社、三次工場、アドバンスト事業所（以上、広島県三次市）
さいたま事業所（埼玉県与野市）、茨城工場（茨城県筑西市）
【URL】 <http://www.sun-awks.co.jp/index.html>

※平成27年7月末現在

<ひろしまイノベーション・ファンドについて>

「ひろしまイノベーション・ファンド」は当社が運用する投資事業有限責任組合で、広島県等の出資による40億円規模の「ひろしまイノベーション・ファンドI」と民間からの出資を中心とする65億円規模の「ひろしまイノベーション・ファンドII」とを合わせて100億円超のファンドとして投資を行っています。

<当社概要>

【商号】 株式会社ひろしまイノベーション推進機構
【代表者】 尾崎 清（おざき きよし）
【資本金】 5,000万円（資本準備金5,000万円）
【設立日】 平成23年5月24日
【事業内容】 投資事業有限責任組合（ひろしまイノベーション・ファンド）の管理運用
【URL】 <http://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

㈱ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 山下
TEL 082-545-2860 FAX 082-545-2866 E-mail taro-yamashita@hinet.co.jp